

生野中学校区学校適正配置検討会議 標準服等専門部会（第5回）開催結果

■開催日時、場所

令和3年8月4日（水）19時00分～ 生野区役所 502・503 会議室

■議事

- ・標準服等のアンケート結果を参考に意見交換のうえ選定する。
- ・エンブレムデザインのアンケート結果を参考に意見交換のうえ選定する。

■報告事項

（専門部会）

- ・標準服等、体操服等、通学用バック等について、現物確認しながら、アンケート結果を参考に、子どもたちが学校の一員としての誇りと責任を持てるよう、デザイン・機能性や学校における指導上の観点と、保護者の負担にも配慮し、必要最低限の指定であるか確認しながら意見交換した。
- ・標準服等について、資料1①のNo.4を選定する。
- ・体操服等について、資料1②のNo.1を選定する。
- ・通学用バック等について、資料1③のNo.3を選定する。
- ・学校における指導上の観点から、使用する学年及び貸与する学年について生野中学校区の校長から提案があり、意見交換のうえ資料2のとおりとした。
- ・エンブレムデザインについて、アンケート結果を参考に、デザイン性やデザイン理由を確認し意見交換した。
- ・資料3①の3と8を選定する。
- ・3と8のデザインを基本に、同じトーンに清書のうえ、検討会議において最終的な選定を行うものとする。
- ・デザインの清書は、上着とデザインの相性があることから、部会において選定された標準服等の事業者の色合い調整も含めデザインの清書を依頼した。

（専門部会開催後、選定事業者・学校・専門部会委員の打合せ）

- ・専門部会において、提案のあった仕様に関して意見があったことから、選定した事業者と打合せを行った。
- ・前期課程用の通学帽の色合いを提案の標準服の色とできるだけ合わせる。
- ・標準服（上）のエンブレムは反射素材を使用したものとする。
- ・前期課程用の標準服（下）のスカート柄を後期課程用スカート柄と同様とする。
- ・後期課程用の標準服（上・下）を選択した場合の着用するシャツは、後期課程用のシャツとする。

- ・後期課程用のシャツに刺繍するマークについて、現行と同じマークにするか、提案のマークにするかサンプルを作成し、検討会議において意見交換のうえ決定する。
- ・体操服ジャージ（上）背中の校名ロゴマークは高輝度再帰反射プリントとする。
- ・体操服ジャージ及び後期課程用の体操服ハーフパンツのアクセントカラーについて、専門部会委員からはライムグリーンを採用したいとの意見があり、中学校校長及び教員による確認により、専門部会委員の意見のとおりアクセントカラーはライムグリーンとする。
- ・後期課程用の体操服半袖シャツ背中の校名ロゴマークは、体操服ジャージ及びハーフパンツのベースカラーと同じネイビーの再帰反射プリントとする。
- ・体育館用シューズは、提案のシューズよりも安価なものに変更する。
- ・通学用カバンは、教室ロッカーに収納可能か確認のうえ、提案どおりのサイズとする。
- ・通学用カバンの校名ロゴマークは、反射プリントとする。
- ・サブバッグのエンブレムは、反射プリントとする。

■議事事項

- ・標準服等、体操服等、通学用バック等について、専門部会において選定した結果をもとに検討会議において意見交換いただき、標準服等、体操服等、通学用バック等を決定する。
- ・エンブレムデザインについて、専門部会において選定した結果をもとに検討会議において意見交換いただき、エンブレムデザインを決定する。

■今後の進め方

- ・標準服等に関して、新たな決定事項等があれば、必要に応じて標準服等専門部会に報告する。